

1. 主にすがるわれに悩みはなし
十字架のみもとに荷をおろせば

歌いつつ歩まん ハレルヤハレルヤ
歌いつつ歩まん この世の旅路を
(祈りつつ歩まん)

3. 主はいと優しく 我と語り
乏しきときには 満たしたもう

4. 主のみ約束かわりはなし
みもとにゆくまで支えたまわん

声

G Em Am7 D G D
愛するその声 わたしをなぐさめる

G Em Am7 D G
いのちを与える あなたのみことば

C D Bm7 Em
みそば近く 引き寄せられ

Am7 D Em
あなたの 声を聞く

C D Bm7 Em
みうでに抱き さとらせたまえ

Am7 D G
あなたのみむねの中

【あなたをたたえ】

あなたをたたえ あなたの御名かけ
どんなときも 感謝するため
あなたを愛し そのみもとで押し
従うため 造られた

手を高くさしのべ

手を高く差し伸べ 渴いた地のように
ただ主を慕い 求めゆこう

あなたの愛のわざ すべての慈しみ
ただ目をして 主を 想う

5 祈りのガイドライン

1. 賛美と感謝の祈り ビリビ4の4~7
2. 悔い改めと主を慕い求める祈り 詩篇51
3. 個人的な願いの祈り ヨハネ15の7
4. とりなしの祈り 1テモテ2の1~4/エペソ4

- ①大和カルバリーチャペルと大川牧師ご夫妻のため
- ②瀬戸カルバリーチャペルと倉知牧師家族のため
- ③クリスチャンが成長し、整えられ、用いられますように
= 教会員が恵まれて、礼拝・祈禱会・奉仕・献金・伝道ができますように
- ④求道者が与えられ、救われますように→受洗者
- ⑤教会近隣の方が集われますように
- ⑥若い献身者が与えられますように
- ⑦ジョイキッズとユースの働きが充実しますように
- ⑧高齢の方々のフォローが十分になされますように
- ⑨Seto Life Art Studio が用いられますように
= ウクレレ・キッズ英語・ゴスペル・モンテッソーリ教室・音楽ミサなど
- ⑩50人→100人→200人と教会が成長しますように

5. 日本と世界とエルサレムの平和を願って...

- コロナ禍からの解放・医療従事者と政治判断のため
- ウクライナとロシアのために。戦争が終わるように。

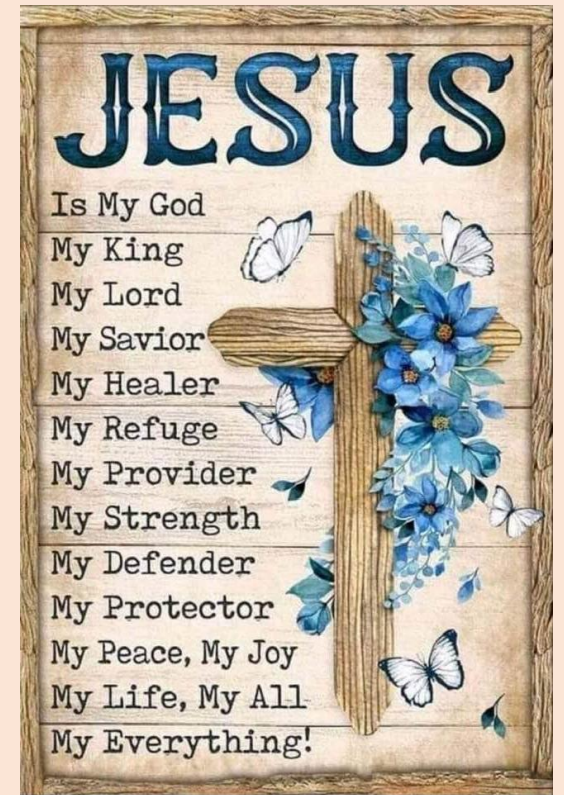
信仰宣言

「私の家族は全員救われます」
「日本にはリバイバルが始まっています」
「私も用いられます」
「すべての問題は解決します」
「することなすこと、みな成功します」
「私のまわりには奇跡が起こります」
「すべてのことを感謝します」
「イエス様と一緒にですから」
「ハレルヤ主よ感謝します」

瀬戸カルバリーチャペル Seto LIFE ART Studio

489-0909 愛知県瀬戸市みずの坂 5-64 0561-48-8899

牧師：倉知契 kei.kurachi@gmail.com



イエス様は…

私の神、私の王、私の主、私の救い主、癒し主、
とりで、必要を満たしてくださる御方、私の力
私の擁護者、保護者、私の平和、喜び、いのち、
私のすべて！私のすべてです！

祈りの小径(こみち)

Number: 127 瀬戸カルバリーチャペル

「祈りの小径(こみち)」の名称は、愛知県瀬戸市・せとの街の名所「窯垣の小径」と、詩人・八木重吉の作品にある「祈りの路」から名付けられました。各ページにある数字の順に、賛美→聖書→黙想→解説→祈りを致します。

2

今日の聖書のことば

ゆっくり読んで黙想しましょう。

ルカによる福音書3章21～22節

21 さて、民衆がみなバプテスマを受けたとき、イエスもバプテスマを受けて祈っておられると、天が開けて、22 聖霊がはどのような姿をとってイエスの上に下り、そして天から声がした、「あなたはわたしの愛する子、わたしの心にかなう者である」。

(わたしの喜びです=あなたを誇りに思います)

ルカによる福音書6章12～13節

12 このころ、イエスは祈るために山へ行き、夜を徹して神に祈られた。13 夜が明けると、弟子たちを呼び寄せ、その中から十二人を選び出し、これに使徒という名をお与えになった。

ルカによる福音書9章18～20節・28～31節

18 イエスがひとりで祈っておられたとき、弟子たちが近くにいたので、彼らに尋ねて言われた、「群衆はわたしをだれと言っているか」。19 彼らは答えて言った、「バプテスマのヨハネだと、言っています。しかしほかの人たちは、エリヤだと言ひ、また昔の預言者のひとりが復活したのだと、言っている者もあります」。20 彼らに言われた、「それでは、あなたがたはわたしをだれと言うか」。ペテロが答えて言った、「神のキリストです」。

28 これらのことを話された後、八日ほどたってから、イエスはペテロ、ヨハネ、ヤコブを連れて、祈るために山に登られた。29 祈っておられる間に、み顔の様が変り、み衣がまばゆいほどに白く輝いた。30 すると見よ、ふたりの人がイエスと語り合っていた。それはモーセとエリヤであったが、31 栄光の中に現れて、イエスがエルサレムで遂げようとする最後のことについて話していたのである。

3

黙想(Life Art Meditation)の時間

(感じたこと・恵まれたことをノートします)

ルカによる福音書11章1～4節

1 また、イエスはある所で祈っておられたが、それが終わったとき、弟子のひとりが言った、「主よ、ヨハネがその弟子たちに教えたように、わたしたちにも祈ることを教えてください」。2 そこで彼らに言われた、「祈るときには、こう言いなさい、『父よ、御名があがめられますように。御国がきますように。3 わたしたちの日ごとの食物を、日々お与えください。4 わたしたちに負債のある者を皆ゆるしますから、わたしたちの罪をもゆるしてください。わたしたちを試みに会わせないでください』」。

4

みことばの解説

私たちキリスト者が「主イエス様の十字架以外に誇りはない」という信仰をもつ遥か前に、神様は、私たちに対して「あなたを誇りに思う」と言ってくださっています！と 9/18(日)の礼拝でお話いたしました。父なる神様が、イエス様が洗礼を受けられた時に語られた言葉(声)を、私たちも聴いて生きてゆく時に、新しく変えられるというメッセージでした。

ルカ福音書を読むと、イエス様がバプテスマを享けられたあと、「祈っていると」天が開け、聖霊様がくだり、天から声がしたと書かれています。そしてルカは意識的に、イエス様の祈りの姿を福音書の中で描きます。

- (1) 洗礼のとき
- (2) 12弟子を選ばれたとき
- (3) ペテロの信仰告白と教会の話のとき
- (4) 変貌山で栄光の姿に変えられたとき
- (5) 主の祈りを教えられたとき

もちろんその他にもゲッセマネの祈りなどありますが、以上の5つを見ただけでも、何か大事な出来事、大事なお話、ネクスト・レベルに引き上げられる時には、必ず「祈り」の中でそれが起こったことが分かります。ルカ3章21～22節を通して、祈りによって何がなされるか、明確に知ることができます。

祈りによって

- ① 天の窓を開かれること
- ② 聖霊様が注がれること
- ③ 天からの声が聞こえること

↓

そして宣教の御業がスタートしました。イエス様の宣教は、天と直結し、聖霊様の油注ぎに満ち、御声を握りしめた働きでした。今日の教会、牧師、信徒、子供たちにもそれが必要です！この世にあって神様の御国を広げてゆくため、天と直結したミニストリーがなされるように、「祈って祈って祈りましょう」。